

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月23日

計画の名称	小樽港における安全・安心な港湾環境の形成（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	小樽市												
計画の目標	老朽化の著しい既存港湾施設の計画的な改良を行い、安全・安心な港湾環境の形成を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	849	A	849	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	老朽化により機能が低下し、施設利用に支障が生じている第2号ふ頭岸壁の改良達成率を42%から100%に拡大し、施設の機能回復及び延命化を図る。 岸壁の改良達成率を算出する。 (岸壁の改良達成率) = (機能回復が図られた岸壁の延長(160m) / (改良が必要な岸壁の総延長(160m)))	42%	42%	100%
2	老朽化により機能が低下している臨港道路小樽港縦貫線の舗装改良達成率を36%から100%に拡大し、施設の機能回復及び延命化を図る。 臨港道路(舗装)の改良達成率を算出する。 (臨港道路(舗装)の改良達成率) = (機能回復が図られた臨港道路の延長(802m) / (改良が必要な臨港道路の総延長(802m)))	36%	84%	100%
3	老朽化により安全性が低下し、立入禁止措置を講じている色内ふ頭護岸の改良達成率を44%から100%に拡大し、施設の機能回復及び延命化を図る。 護岸の改良達成率を算出する。 (護岸の改良達成率) = (機能回復が図られた護岸の延長(50m) / (改良が必要な護岸の総延長(50m)))	44%	100%	100%
4	老朽化している臨港道路小樽港縦貫線の橋梁について延命化を図るため、改良達成率を0%から100%に拡大する。 臨港道路(橋梁)の改良達成率を算出する。 (臨港道路(橋梁)の改良達成率) = (機能回復が図られた橋梁の延長(216m) / (改良が必要な橋梁の総延長(216m)))	0%	0%	100%
5	老朽化により安全性が低下し、崩壊の恐れがある若竹地区防波堤の改良達成率を0%から100%に拡大し、施設の機能回復及び延命化を図る。 防波堤の改良達成率を算出する。 (防波堤の改良達成率) = (機能回復が図られた防波堤の延長(93m) / (改良が必要な防波堤の総延長(93m)))	0%	20%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
小樽市地域強靱化計画に基づき実施される要素事業A02-001、A02-002、A02-003、A02-004、A02-005												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	岸壁(-9m)の改良(付帯施設改良)	L=160m(付属工、舗装工)	小樽港中央地区						86	策定済	
	老朽化により機能が低下している第2号ふ頭岸壁の付帯施設改良を行うことにより、施設の機能回復及び延命化が図られる。																		
	A02-002	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	臨港道路の改良(舗装)	L=802m(切削オーバーレイ)	小樽港手宮地区						60	策定済	
	老朽化により機能が低下している臨港道路小樽港縦貫線の舗装改良を行うことにより、施設の機能回復及び延命化が図られる。																		
	A02-003	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	護岸の改良	L=50m(陸上地盤改良工)	小樽港手宮地区						106	策定済	
	老朽化により安定性が確保されていない状態となっている色内ふ頭護岸の改良を行うことにより、施設の機能回復及び延命化が図られる。																		
	A02-004	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	臨港道路の改良(橋梁補修)	L=216m(塗装、付帯設備補修)	小樽市勝納地区・中央地区						108	策定済	
	老朽化した橋梁について塗装や付帯施設改修など適切な改良を行うことにより、施設の延命化が図られる。																		
	A02-005	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	防波堤の改良	L=93m(本体工、上部工、基礎工、撤去工)	小樽港若竹地区						489	策定済	
	老朽化により崩壊する恐れのある若竹地区防波堤を改良することにより、施設の機能回復及び延命化が図られる。																		
											小計						849		
											合計						849		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	30				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	30				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	28				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	2				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	6.66				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	小樽港における安全・安心な港湾環境の形成 (防災・安全)		交付対象	小樽市
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)			

小樽港

